

令和7年度 第6回 在宅療養を支えるスタッフのための多職種連携研修会
多職種でつむぐACP～人生会議が「わかる！」から「できる！」へ～Vol.2 参加者アンケート(基礎編)

日時 令和7年11月6日(木) 18:00～19:30

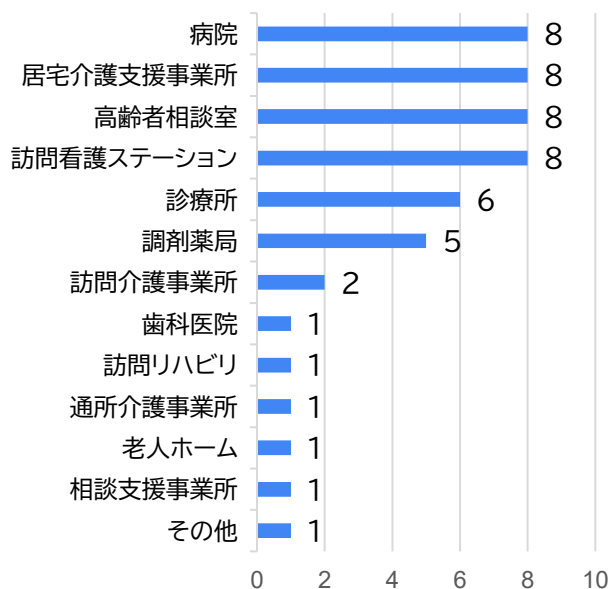
場所 呉市役所2階 201・202・203会議室

参加者数 54名

アンケート回収数(回収率) 51名(94.4%)

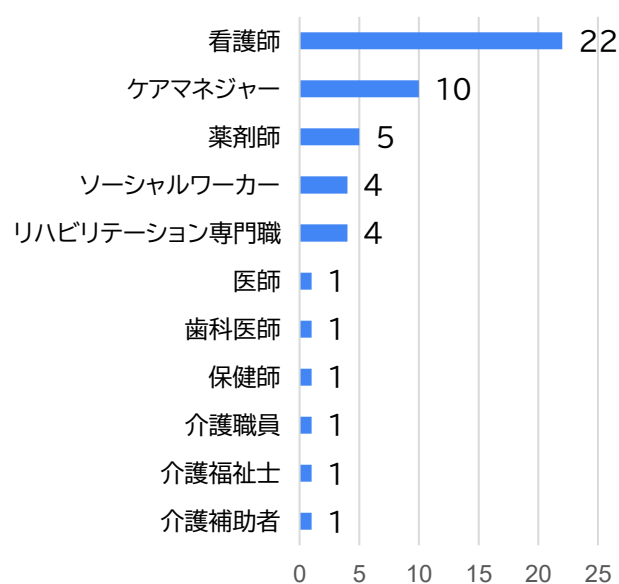
1. 所属機関

(人)



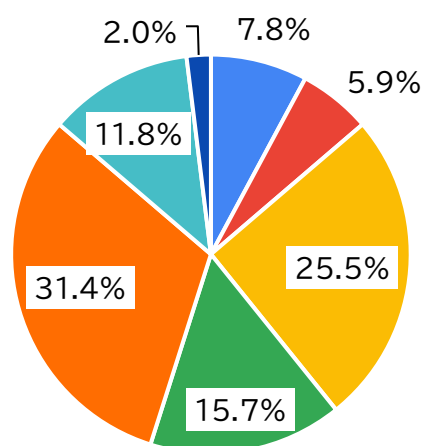
2. 職種

(人)



3. 実務経験年数

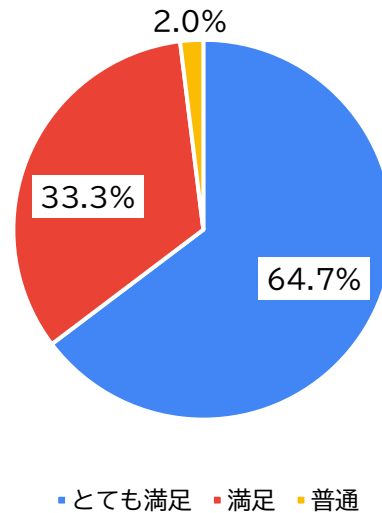
1年未満	4
3年以上5年未満	3
5年以上10年未満	13
10年以上20年未満	8
20年以上30年未満	16
30年以上	6
(空白)	1
合計	51



- 1年未満
- 3年以上5年未満
- 5年以上10年未満
- 10年以上20年未満
- 20年以上30年未満
- 30年以上
- (空白)

4. 本日の研修内容はいかがでしたか。

とても満足	33
満足	17
普通	1
合計	51



5. 4でそう思われた理由を教えてください。

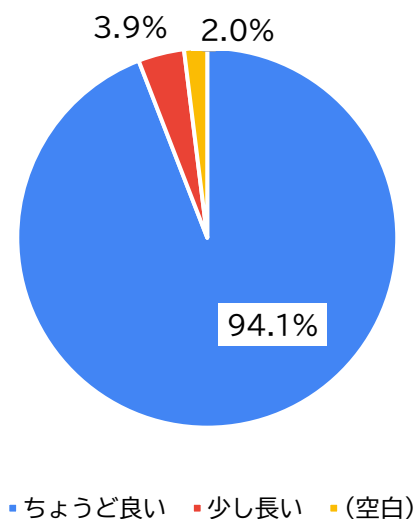
- ・他職種の視点の話をたくさん聞いた。話し合いのファシリテーターがいてとてもスマートな話の進行ができていた。充実したと感じた。
- ・話し合いが進みやすかった
- ・病棟で働いていると関わる機会の少ない職種の方の思いや体験を聞くことができた。
- ・多職種の方と意見交換ができてよかった
- ・他職種の方々との交流がなかなかないので、すごく勉強になりました！
- ・他職種の方の意見や仕事内容を聞くことができて、勉強になりました
- ・在宅医師と顔の見れる話が出来た事、多職種の話や考え方を聞いた事
- ・多職種の意見が聞かれた
- ・多職種の生の声を聞くことができたこと。また、事例を基に話を進めることができたことで、スムーズな感想などの発表につながる事ができたと感じた。
- ・他職種の方の思いや考え方を知ることができる
- ・他職種の意見や見方を知ることが出来てよかった
- ・MSWさんの立場でのお話が聞いてよかったです
- ・他職種と話をする機会があつてよかった。
- ・職種による視点が色々知れて良かった。自分の考えをまた少し整理出来た
- ・多職種の方と関わり色々な考えを知ることができた
- ・在宅でのターミナルケアは行った事(経験)がなかったので、とても参考になりました
- ・とても難しい症例の中で、ケアマネ、NSがご家族の心情により添い考えてあげていた
- ・事例がイメージしやすかった
- ・共有ができた
- ・実際のケースをなかなか聞くことができる機会がなかったので聞くことができてよかったです。時間の関係もあるとは思いますがゆっくりめに話していただけたら聞きとりやすかったです
- ・事例を知ることで、自分の経験になると思えた。
- ・他職種での意見交換ができ、勉強になった。
- ・医療業務をすることはありませんが、今関わることのある患者様に少しでも何か貢献できたらいいなと思いました
- ・グループワークで色々な人の考えをお聞きする事が出来たから
- ・事例発表の進行がとてもわかりやすかったです。グループで多職種の方と色々な意見を聞いたこと

- ・多職種連携の大切さがわかった。本人や姪の思いをきけたことがよりいい援助につながったと思う
- ・ACPはあせらずゆっくり、そのタイミングごとで思いを聞くことが大切と感じたから
- ・具体的な事例提供で支援者の苦悩が痛いほどわかりました。ただ自分だったら何ができただろうか？と自問しました(いいアイデアが出ません)
- ・事例発表が参考になった
- ・沈黙という寄り添いも重要と痛感しました
- ・GWで活発に意見が出せあえたこと
- ・多職種・多施設のスタッフの方と、それぞれの視点で話しができて良かった。
- ・医師、訪看、看護師、ソーシャルワーカーの意見。その人たちの立場で感じていることを聞くことができてよかった
- ・自分の役割について、改めて考える機会になりました
- ・多職種の方との話し合いは有意義だった。
- ・多職種で話ができ良かった
- ・グループディスカッションでいろんな職種の話を聞いて盛りあがることができた
- ・「担当者会議も人生会議なんだ」という気付きが印象に残りました。私のハードルもずいぶん下がりました。同じグループの方の事業所情報も聞いてよかったです
- ・他職種の方との意見交換はとても参考になりました
- ・様々な立場の方の意見が聴けた。・インタビュアー形式が新鮮だった
- ・なかなか関わりの少ない職種のお話を経験することができて有意義であったため
- ・新しい発見多かった。グループワークも初めてお会いする方ばかりで新しい出会いがあった
- ・多職種の方々の意見がきけてよかった

6. 研修時間はいかがでしたか。

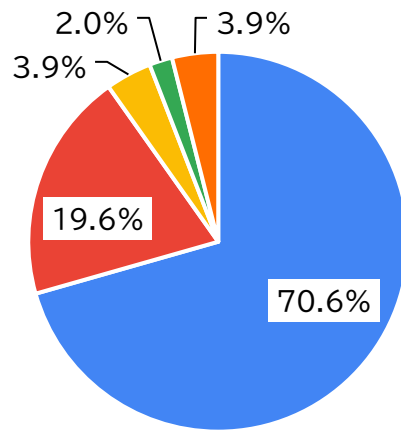
①「事例発表」

ちょうど良い	48
少し長い	2
(空白)	1
合計	51



②「意見交流会」

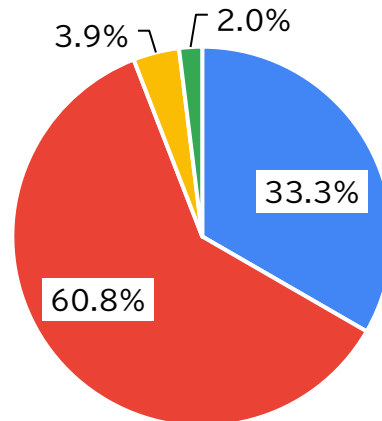
ちょうど良い	36
少し長い	10
短い	2
長い	1
(空白)	2
合計	51



■ちょうど良い ■少し短い ■短い ■長い ■(空白)

7. 事例発表は分かりやすかったですか。

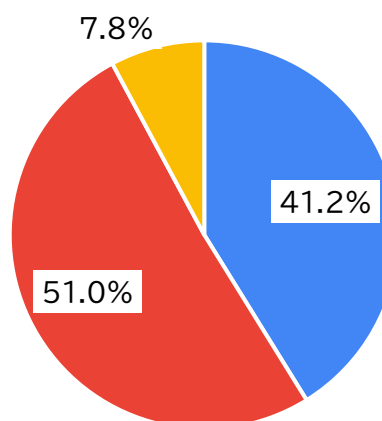
とても分かりやすかった	17
分かりやすかった	31
やや分かりにくかった	2
どちらでもない	1
合計	51



■とても分かりやすかった ■分かりやすかった
■やや分かりにくかった ■どちらでもない

8. 研修前と比べて、人生会議について理解は深まりましたか。

とても深まった	21
ある程度深まった	26
どちらでもない	4
合計	51

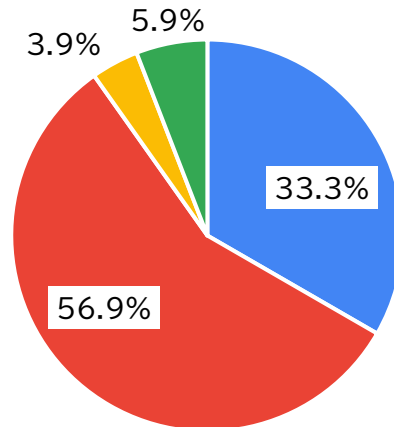


■とても深まった ■ある程度深まった ■どちらでもない

■ とても深まった ■ ある程度深まった ■ どちらでもない

9. 人生会議への関わり方や多職種連携による意思決定支援について、理解が深まりましたか。

とても深まった	17
ある程度深まった	29
どちらでもない	2
(空白)	3
合計	51



■ とても深まった ■ ある程度深まった
■ どちらでもない ■ (空白)

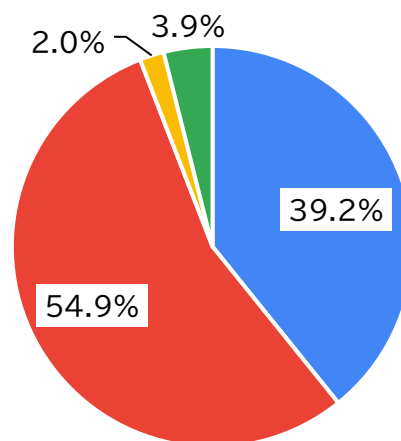
10. 本日の研修会で印象に残ったこと、ご意見・ご感想を教えてください。

- ・ケアマネさんやPTさんの意見を聞く事ができた。
- ・他職の方と話ができてよかったです。
- ・研修に参加された同じグループの方の実体験からの思いや考えが聞けてとても勉強になった。
- ・病院との連携、情報共有の難しさ
- ・対話が人生会議ということ、そのとおりだと思いました。何気ない会話から人生会議が始まると思います
- ・事例検討で、2時間もめぐさんとメールをやり取りするケアマネさんにすごいなあ、私はできないなあと思いました
- ・人生会議は型があるわけではなく日々のケアや多職種連携の機会が全て人生会議になっているという考え方は導入のしやすさにつながると感じた。
- ・日常の中に人生会議のヒントがあるので意識をしておくことが大切
- ・グループワークでいろんな職種で話できてよかった。
- ・在宅の思いを実現させる難しさや、フォローなどの連携が上手くできていなかった事例にもどかしさを感じた。
- ・急なことであればやはり頭が真っ白になったりするのだなと、そのためにも人生における会議があると大切さを学びました
- ・いろいろな職種の方と話ができ勉強になりました
- ・自分の抱えているケースとあまりに似ていた
- ・とても、良い機会をいただきありがとうございました
- ・人生の彩ノートが大事！！
- ・現実には難しい症例が多く、家族、本人の意思がうまく交差しないと難しいと思った。
- ・ACPIにおいて多職種で連携していくことが改めて大切だと感じました
- ・私自身は患者様にそこまで深くかかわることはありませんが、いろいろと目線で関わられていることを知りました
- ・それぞれの職種で意思決定について色々と考えられているんだという所を知れた事
- ・顔の見える関係は大切

- ・医療機関との在宅生活、継続するために、何かできることがあったのではないかと思います(往診をしてもらう等)
- ・ノートの活用又は活用しなくても日々その人を思って話し合っていくことが人生会議だと思った
- ・利用者と家族の両方の思いを聴きとり、皆が後悔のないように支援につなげて行くのは、とても難しいと感じました。
- ・本人の言葉「自分のことは自分で決めたい！」専門職は〇〇であるべきと考えがちだが本人の意向をしっかり聞くことの重要性を再確認した。
- ・短期間での症状の変化と本人さん 姪御さんの気持ちの変化が急展開すぎて関わったケアマネさんや訪看さん達も、とまどったケースで、すごく頑張られた事に頭が下がりました。本当にお疲れ様でしたと思います。
- ・患者さんの本音を聞くことの大切さと大変さが分かりました
- ・医療・HPとフラットに話し合える場の設定が必要かと思いました 医療・病院側の課題を整理すると良いかと思いました。
- ・短い期間で関係性を築いていくことの難しさを感じたところです
- ・チーム内の方の意見で納得することが多くあった。職種により立場、目線の違いで色々な意見がある
- ・悪くなっていく、しかも余命宣告をされている方への声かけや寄り添い方について考えさせられた
- ・日頃の悩みを多職種で話せたことが良かった
- ・短期間に経過が変わる難しい事例でしたが、訪看さんとケアマネさんとの連携のお話が聞けてとても参考になりました。
- ・本人、家族の意思尊重
- ・沈黙への寄り添い、姪の気持ちの代弁と「帰って来てもらったら困る」という言葉への受容、しっかり関わられた事例報告を聴くことができ良かった。様々な支援を通して対話することが人生会議と捉えられること確かにそうだなと思いました。
- ・自分の職業だけではよく知らない情報を得ることができて良かったです。在宅を増やしていきたいです。
- ・人生会議とかしこまらなくて、取り組んでみようと思えし、普段からそのとっかかりをやっているのだと思った
- ・人の気持ちを聞き取ることは、難しいと、さらに感じました。

11. 本日の研修内容は、今後の実践に活かされますか。

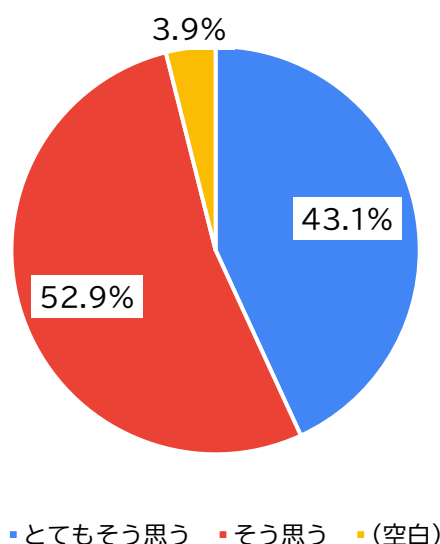
活かせる	20
概ね活かせる	28
どちらでもない	1
(空白)	2
合計	51



■活かせる ■概ね活かせる ■どちらでもない ■(空白)

12. 今後も人生会議に関する研修会に参加したいと思いますか。

とてもそう思う	22
そう思う	27
(空白)	2
合計	51



13. その他、研修に関するご意見やご要望などについて、ご自由にお書きください。

- ・大変有意義な研修でした。
- ・連携や声かけ等、実践にすぐつかえる様なケースをもっと知りたい。
- ・ありがとうございました。
- ・人生会議を始める年齢は元気なうちに始めないと書き込むことすら難しくなる。もっと一般的に発信してもらいたいです。ありがとうございました
- ・本日はありがとうございました。
- ・特にありません
- ・未知の世界を経験することができました。ありがとうございました
- ・事例は良いコミュニケーションのとれるSGも良いです
- ・重いテーマととらわれがちなACPですが、気持ちをどのような形でもよいので表出できるようにできればと思いました。他職種の方々との交流の場に参加することができてよかったです。ありがとうございました。
- ・寄り添えるためには日々その人の場面の共有、気持ちに寄り添った援助を行っていこうと思う
- ・勉強になりました。色々な考え方や意見が聴けて良かったです。今後の支援に生かして行きたいと思います。
- ・事例発表の皆さん、ありがとうございました
- ・私は療養病棟のHPの連携について、なかなか意見が云える事は出来ませんでした。1つ、病院との連携が出来てない、情報共有が出来ていないと云う所が、どうだったんだろう？と思いました。うちの病棟で退院される事はほぼいせんが、すぐたまたま在宅に帰られる方がいらっしゃいますが、しっかり情報共有する必要があり、意識して行こうと思っております。今日はありがとうございました
- ・HPの連携室の方か参加されると良いかなと思いました。
- ・研修場所がわかりにくかった
- ・薬剤師さんがなかなか来れない時間帯なので、時間を変えてほしい
- ・日時の変更調整をお願いします
- ・研修を企画して下さりありがとうございました。